問1. 腎臓の構造で正しいのはどれか。

- 1. 右腎は左腎よりも1椎体分高位である。
- 2. 仙骨上部と同じ高さに存在する。
- 3. 表面を線維被膜が覆う。
- 4. 腹腔の前方に存在する。

問2. 腎臓の髄質に存在するのはどれか。

- 1. ボーマン嚢
- 2. マルピギー小体
- 3. 腎乳頭
- 4. 腎小体

問3. ネフロンの構成に関与しないのはどれか。

- 1. 糸球体
- 2. 集合管
- 3. ヘンレのワナ
- 4. ボーマン嚢

問4. 腎臓の皮質にある血管はどれか。

- 1. 小葉間動脈
- 2. 弓状動脈
- 3. 区域動脈
- 4. 葉間動脈

問 5. 糸球体傍細胞から分泌されるホルモンはどれか。

- 1. エリスロポエチン
- 2. トロンボポエチン
- 3. レニン
- 4. メラトニン

問 6. 尿管について正しいのはどれか。

- 1. 単層円柱上皮である。
- 2. 総腸骨動脈の後方を通過する。
- 3. 骨格筋に覆われる。
- 4. 約30 cmの長い管である。

問7. 尿管の狭窄部位で誤りはどれか。

- 1. 小骨盤の入り口
- 2. 膀胱壁の貫通部
- 3. 腎盤から尿管への移行部
- 4. 尿管中央部

問 8. 男性尿道のうち、尿道括約筋が存在するのはどれか。

- 1. 前立腺部
- 2. 隔膜部
- 3. 海綿体部
- 4. 壁内部

問 9. ろ過された物質の大部分が再吸収されるのはど こか。

- 1. 近位尿細管
- 2. 遠位尿細管
- 3. ヘンレのワナの上行脚
- 4. ヘンレのワナの下行脚

問10. 糸球体ろ過量が増加する要因はどれか。

- 1. 糸球体血圧の上昇
- 2. ボーマン嚢内圧の上昇
- 3. 血漿膠質浸透圧の上昇
- 4. 輸入細動脈の収縮

問 11. アルドステロンの働きによりカリウムが分泌されるのはどこか。

- 1. 近位尿細管
- 2. 遠位尿細管
- 3. ヘンレのワナ上行脚
- 4. ヘンレのワナ下行脚

問12. 排尿の中枢があるのはどこか。

- 1. 中脳
- 2. 視床下部
- 3. 延髄
- 4. 橋

問13. 排尿時の働きで誤りはどれか。

- 1. 内尿道括約筋の弛緩
- 2. 外尿道括約筋の弛緩
- 3. 陰部神経(遠心路)の活動亢進
- 4. 骨盤神経 (遠心路) の活動亢進

解答はコチラ➡

